

にこにこ通信 10月号

「自然の中で遊ぼう！」

緑の葉っぱも赤や黄色に染まりはじめ、外で遊ぶにはもってこいの季節になりました。熱中症には、引き続き注意しましょうね。

自然の中で遊んだ体験は、子どもの心、脳、身体のすべてに健やかな影響をもたらします。乳幼児にとっても、自然は、五感に無理のない「刺激」にあふれています。車のエンジン音などの人工的な音ではなく、鳥のさえずりや葉の揺れる音、樹木の枝や葉を通すことで和らぐ陽光、緑や花の香りは、心地よい疲れを促しぐっすり寝てくれるでしょう。早い時期から自然に触れて過ごすことで物心ついてからも自然に親しむことができます。

しかし、自然の中では予測せぬトラブルや危険も起こりうるものです。例えば、木登りをして降りられなくなることも。その時は、どこに足を乗せれば安全に降りれるかななどを試行錯誤することが大切です。自然の中で遊びを経験することで、問題解決能力を伸ばすことができるといわれています。

市内には、子どもと一緒に自然を満喫できる太宰府市民の森・大宰府政庁跡・梅林アスレチックスポーツ公園・通古賀近隣公園などがあり、駐車場やトイレもあります。コミュニティバスまほろば号を利用して、太宰府天満宮・竈門神社・観世音寺・水城跡・大宰府政庁跡などの観光名所や旧跡にでかけることもできますよ。

過ごしやすいこの季節に、自然の中で遊びましょう。

10月25日(水)に「戸外であそぼう会」というイベントを行います。親子で身体を動かして楽しめます。予約制ですので連絡をお待ちしています。

子育て支援課 子育て応援係
電話 092-919-6001